

ある日の育児日記から

(39)

佐藤 和代



有の前歯にひとつ、虫歯ができました。うっ、一歳半にして：。「小さいうちの虫歯は親の責任！」という衛生士さんの言葉が痛い。まだ治療は難しいので、進行止めの塗銀をしました。これがまた、歯が黒くなって目立つのよね。有、ごめん。圭は四歳まで虫歯なし。保育園では一日中ダラダラ食べているなんてことがないし、歯もみがいけるし。これなら有だって大丈夫、なんて思っています。もっとお菓子は制限するべきかしら。といってもわが家は、遊びに来た子が「圭ちゃんち、何にもお菓子がないね」と文句を言う程

度です。圭もよく「うちのお母さんが何にも買ってくれない」と訴えています。あんまり厳しくすると、性格ゆがまないかしら。第一、よそで頂くことも多いのです。頂いたら、ありがとう、と言って食べてほしい。という中途半端な気持ちでいたら、子連れで遊びに来た友人に、「私はどこへ行っても、うちの子にジュースは出さないので、って断る。あれが一番歯に悪いのよ」と言われました。：うーん、これくらい強くないと、甘いものから子どもを遠ざけれない世の中なのよね。ちょっと疲れそう。虫歯の一本くらい、いいかな。なんて思うのは、いけない母でしょうか。

